

# Game Report

開催場所：日本経済大学

試合区分：第 26 回全九州大学バスケットボールリーグ戦

試合期日：2019 年 11 月 3 日 (日)

試合時間：9 : 00~

CC : 古後 宏和

U 1 : 山中 萌衣

U 2 : 柿原 実

東海大学九州	● 7 6	15	—1st—	22	○ 7 7	福岡教育大学
		25	—2nd—	21		
		24	—3rd—	20		
		12	—4th—	14		

## 第 1 クォーター

開始早々、福教大が果敢にゴールを狙い #9 竹内のアシストから #15 藤本がゴールを決める。そのまま立て続けに福教大が得点を重ね、主導権を握るかとも思われたが、東海大も激しくボールに食らいつき #0 岩崎、#5 荒牧が中盤になりゴールを決め、一時は 10 点差に離れたゲームも振出しへと戻る。しかしここから福教大 #14 田添、#10 山下のハイポストからミドルシュートが光り、またも東海大を突き放していく。終盤から再度ゲームを支配した福教大リードで第 1 クォーターを 22-15、7 点リードで終える。

## 第 2 クォーター

第 1 クォーター同様、福教大がゲームを支配していく。何としても流れを食い止めたい東海大であったが福教大の激しいディフェンスになかなかシュートを決めきれず、残り 7 : 58 でタイムアウトを請求。タイムアウト後から東海大の反撃が始まる。うまくノーマークを作り、#5 荒牧、#7 竹原が得点を重ね、追いついていく。終盤、福教大 #14 田添が中に切り込みシュートを決めるが、リードを許さない東海大も厳しいディフェンスをし、43-40 の 3 点差の福教大リードで後半戦へ。

## 第 3 クォーター

勝負の後半戦、開始直後、福教大 #10 山下が #9 竹内のアシストから 3P シュートを決める。これで勢いづいた福教大は #14 田添、#9 竹内が続けて 3P シュートを決め、点差を離していくが、東海大も負けじと #28 脇山、#0 岩崎が 3P シュートを決め返す。その後、両者一步も譲らない展開が続く、なかなか点差が離れなくなる。終盤、なんとしてもリードして終わりたい東海大はオールコートでプレスディフェンスを仕掛け、福教大のミスから #77 田中が逆転ゴールを決め、64-63、東海大 1 点リードで最終クォーターへ。

## 第 4 クォーター

東海大 #0 岩崎の 3P シュートでスタートした最終クォーター。序盤から互角の戦いが繰り広げられる。均衡が崩れたのは、残り時間 3 : 00、福教大 #10 山下の 3P シュート。その後続けてスティールからの速攻が決まる。負けられない東海大も #7 竹原が素早いドライブからバスケットカウントをもらうも、最後まで全員でリバウンドに飛び込んだ福教大が 77-76 の 1 点差で、リーグ最終日を勝利で納めた。